

平成27年3月11日

保護者様

我孫子市立白山中学校
校長 高橋 秀彦

「学校評価アンケート」について

早春の候、皆様方におかれましては益々ご清祥のことと拝察いたします。平成26年度も残すところあとわずかとなりました。本校の教育活動に対しまして温かいご指導とご支援を賜りまして誠にありがとうございました。

さて、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケート結果がまとまりましたのでご報告いたします。

1 成果

○生徒アンケートより

・おおむね質問項目に対して、そう思う・大体そう思うが85%を超えている評価でした。・学校については、白山中は歌声ができていて(89.4%)、学校全体の雰囲気は良いと思う(90.6%)という評価でした。

・学校生活については、先生方はわかりやすい授業を行う努力をし(86%)、公共のルールやマナーを大切に(91.6%)、生徒指導をきちんと行い(87.9%)、防災訓練を通して災害に備えている(90.8%)という評価です。

・自分については、楽しく通学し(89.4%)、友達関係はよく(89.8%)、学校行事(87.7%)や部活動(87.7%)に積極的に参加しているという評価です。

○保護者アンケートより

・90%以上の評価を得たものをまとめると、次のようになります。

「学校の雰囲気はよく(90.4%)、子どもたちは行事(93.9%)や部活動(90%)に積極的に参加し、楽しく通学している(90.5%)。学校・学年の通信は適切(91.1%)だと思う。」

○教師アンケートより

・90%以上の評価を得たものをまとめると、次のようになります。

「学校教育目標や経営重点に共感できる。授業や行事を保護者にすすんで公開しようとしている。保護者の意見や相談にいいいに耳を傾けている。家庭への連絡や情報交換をきめ細かく行うよう努めている。学校・学年通信等の内容は適切だと思う。いじめや暴力のない学校をつくろうとしている。生徒は、学校に楽しく通学していると思う。生徒は、体育祭など学校行事に意欲的に参加していると思う。」

2 課題及び今後の取り組み

・生徒は3つの伝統「あいさつ・清掃・歌声」に対し、清掃には課題があると自己評価しています。清掃点検を委員会活動を通して実施しましたが、さらに生徒の自覚を高める必要があります。

・教育活動の特色を情報発信していく必要があります。

・教師は生徒の学習意欲や努力を公平に評価しようとしていますが、生徒及び保護者から一層の理解を得る必要があります。評価については、評価基準を設定し共通理解を図り行っています。

・生徒理解に努め、日々の生徒とのふれあいを大切にする必要があります。教師の評価でも生徒理解にさらに努める必要があるとの評価です。生徒や保護者からの評価を真摯に受け止めて信頼関係を一層構築するよう努める必要があります。

・教師はわかる授業に努めているかについては、一定の評価を得ていますが、さらに研修を深めていきます。

・家庭連絡やきめ細かな情報交換にさらに努めるため、「じんじんメール」の加入をさらに進めていく必要があります。

・進路指導に一層努め、生徒や保護者の皆様が必要とする適切な進路情報の提供に一層努めていきます。

・生徒指導では、教師間での共通理解、共同歩調に一層努める必要があります。

・記述式で回答していただいたご意見については、真摯に受け止めて、理解が得られるよう努めていきます。

また、教師の言動においては、信頼関係を損なわないよう努める必要があります。